

ボランティア・市民活動情報誌

コンボ Comv

2021

3 月号

vol. 254

communication × voluntary



特集

スポーツ×福祉

楽しみながら共に輝く!!
パートナーとして活動できる社会をめざして
いくつになっても、あきらめない!
スポーツする喜びをメンバーとともに

一般社団法人 日本棒サッカー協会

4 令和3年度 大阪市ボランティア活動振興基金助成金
『福祉ボランティア活動支援事業』のご案内

7 厚生労働大臣表彰受賞!!
受賞団体 竹とんぼ(西区)・福島区朗読グループ「えん」(福島区)



特集

スポーツ×福祉

楽しみながら共に輝く!!
パートナーとして活動できる社会をめざして

いくつになっても、あきらめない!
スポーツする喜びをメンバーとともに

一般社団法人日本棒サッカー協会

棒サッカーは、11名のメンバーが
一列に並んでイスに座り、向き合っ
たチームと棒でボールを打ち合っ
て、それぞれのゴール得点を競う競
技です。座って行うスポーツなので、
ゆつたりとした動作のイメージがあ
りますが、ボールが弾みながらコー
トの中を激しく行き交い、メンバー
同士の掛け声や歓声が響く様子は、
まさに白熱状態。また、高齢者か
らこどもまで、健常者もハンディ
キャップのある人も、誰もが楽しむ
ことができます。

2013(平成25)年8月に設立
した一般社団法人日本棒サッカー協
会は、この棒サッカーを、どんな人
でも、100歳を超えても続けられる
「生涯ユニバーサルスポーツ」として、
魅力発信や普及活動に取り組んで
います。

仲間に素早くパスをつなぎながら、いざゴールシュートへ!

レクリエーションからスポーツへ 生まれ変わった棒サッカー

「棒サッカーは、もともと多くの高齢者施設でレクリエーションとして親

しまれていたものなんです」と話すのは、日本棒サッカー協会事務局の立野淳司さん。(以下、立野さん)

生涯ユニバーサルスポーツとして確立させようと思いついたのは、立野さ



細心のコロナ感染症対策を払って行われた、第8回棒サッカー大阪大会(2020(令和2)年11月25日)。

んが籍を置く法人団体、豊泉家ヘルスケアグループ主催のスポーツフェスタでのこと。ご利用者の参加競技として行ったところ、負けて悔しがる人や、勝って仲間とたえ合っている姿をみて、これを施設でのレクリエーションに留まらせておくのではなく、スポーツとして発展させたいという気持ちが沸いてきました。

そこで、さらにスポーツ性を高めるため、面白さを残しながらも、きちんとしたルールを制定。棒やコートなどの用具に関しても、介護施設の現場で働くスタッフ達から意見を聞き、安全性はもちろん、認識しやすい色使い、組み立ての簡易性、収納時のコンパクトさなどを考慮した公式用具を開発しました。さらに、試合時の審判に関しては参加団体のボランティアスタッフなどに向けて講習会を開催。いつ、どこでイベントが開催される際にも、同じ設備、同じルールで行える、スポーツ競技としての棒サッカーを確立していきました。

勝負へのこだわりがあるからこそその楽しさも

棒サッカーは、棒を振る力さえあれば誰でも始めることができるシンプルなスポーツです。しかし、選手の並び順(フォーメーション)やボールの打ち

方、運び方などによって勝敗が左右されるほど戦略的で、とても奥が深い競技でもあります。

「戦略を考えたり、勝敗に二喜一憂したり、勝負へのこだわりを持つことは前向きな気持ちになるためにもとても大切なことです。チームみんななで思いを共有し、感情を表わしながら、高齢でも、ハンディキャップがあってもできる団体競技であることが棒サッカーの魅力だと思います。棒サッカーを知るまで、もうスポーツはできないと諦めていたという人も多かったですよ」と、同協会事務局の高谷嘉一さん。高齢者の「できない」という声を甘んじて受け入れるのではなく、このコロナウイルス感染拡大の不安がある中ではなおさらのこと、どうすればできるのかを工夫し、楽しいことを提供できるように環境を整えていくことが自分達の役割だと話してくれました。



日本棒サッカー協会事務局
立野 淳司さん(左)と高谷 嘉一さん(右)

生涯ユニバーサルスポーツとして 誰もが親しめるように

日本棒サッカー協会では、設立以来、毎年11月に大阪大会を開催し、プレイヤー同士の交流を深めています。また、障がい者福祉や地域活性化のイベントに積極的に参加。一昨年（2019年）には、アメリカ・テキサス州で行われたフエスティバルで棒サッカーを紹介する機会にも恵まれ、来場したさまざまな国の人にも楽しんでもらえました。

「棒サッカーは、シニアのためのスポーツというイメージが強いですが、ルールさえ理解できれば、言葉が通じなくても、誰でもすぐに始められます。公式



地域イベントでは、こどもたちも棒サッカーに夢中

日本棒サッカー協会は、介護・福祉施設、学校や地域のコミュニティなどへの公式用具リースや、試合一式の全国出張（審判2名を含む）を実施しています。詳しくは、下記の連絡先より問合せください。

問合せ

（一社）日本棒サッカー協会
〒550-0003 大阪市西区京町堀1-11-1博友ビル1F
TEL/0120-294-998 FAX/06-6846-3206
Eメール info@bo-s.or.jp

用具のリース体制も整ったので、小学校や地域のこどもも、自治体のみなさんなどにも、もつと気軽に触れられるものにしていきたいですね」
そう話す立野さんは、こどもと高齢者が一緒にゲームを楽しめる日が来ることを何よりも楽しみにしています。大阪から全国に向けて、棒サッカー普及への展望は、今後ますます広がっていきそうです。

もっと知りたい!! 棒サッカー



日本棒サッカー協会競技ルールより

棒サッカーは、こどもから100歳を超えた高齢者まで、支援・介護が必要な人や、ハンディキャップのある人も楽しむことのできる「生涯ユニバーサルスポーツ」です。

1チーム11名の プレイヤーが 参加します

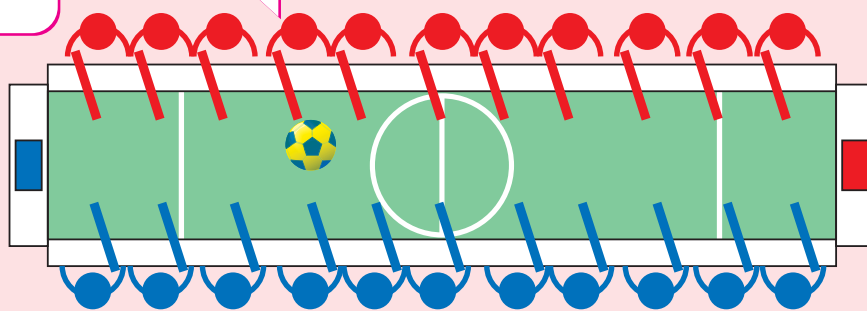
メンバーは横一列に並んでイスに座り、相手チームと向かい合います。

安全性の高い用具を使います

公式用具の棒は、怪我などに配慮して、折れにくい芯材にクッションが巻かれています。ボールは、柔らかいボール素材を使用し、強く跳ね過ぎないように空気圧も調整して使われます。

棒でボールを打ちゴールをめざします

ボールがキックオフされたら、自チームのゴールをめざし棒でボールを打ち合って得点を競います。



コートのサイズ(約):全長12m×幅90cm×高さ45cm

試合は前半と後半に分かれます

試合時間は、前半3分～ハーフタイム1分～後半3分が基本ルールです。

右利き、左利きの人の公平性を保つため、前半と後半ではゴールの位置が入れ替わります。

※詳細なルールは、協会が大会ごとに規定したものが適用されます。

危険な行為は反則となります

棒を高く振り上げる、イスから立ち上がるなどの危険行為は反則となります。

また、反則の繰り返しや悪質な反則行為は退場となります。

令和3年度大阪市ボランティア活動振興基金助成金 『福祉ボランティア活動支援事業』のご案内

大阪市内における地域のさまざまな福祉課題の解決のために取組み、ボランティア活動の振興及び地域福祉の向上・増進・推進に寄与する福祉ボランティア活動を支援します。

助成対象期間 令和3年**4月1日(木)**から令和4年**3月31日(木)**まで

申請受付期間 令和3年2月15日(月)～3月15日(月) **郵送のみ受付** ※3/15の消印有効

助成金額 **総額6,000万円**

	助成項目[助成種別]	申請上限額
1	人材(担い手)育成支援【事業助成】	30万円
2	居場所づくり支援【事業助成】	25万円
3	活動継続支援【事業助成】	25万円
4	チャレンジ支援【事業助成】	100万円・2件
5	立ち上げ支援【団体助成】 (A)改修なし(B)改修あり	(A)改修なし 50万円 (B)改修あり 80万円
6	運営継続支援【団体助成】	5万円

対象となる団体

大阪市内で福祉課題・地域課題の解決に取り組む
非営利の活動団体

- *法人格は問いません
- *正会員数は5人以上であること
- *大阪市内での活動実績があること(活動実績の基準日は令和3年4月1日時点)

申請書送付先・問合せ先

大阪市ボランティア・市民活動センター(P14参照)

ボラ基金



※助成項目により条件が異なります。詳細はホームページをご確認ください。



子どもたちは遊びながら学びを深めていきます

そこで「学生ならではのやり方で、こどもの居場所をつくらう」と仲間たちに声をかけ、昨年の秋から活動を開始しました。母校である大阪高等学校と相川福祉会館に場所を借り、こどもたちが楽しく過ごせるように、ハロウィンやクリスマスなどのイベントを組み合わせた勉強会を月に一度実施。集まるこどもたちは毎回15人から20人

若さを強みに、東淀川区で「こどもの居場所づくり」に取り組む「ピーター・パン」は、大阪高等学校出身の大学生6人が中心となつて活動しています。代表の荒尾陸哉さんがこの活動を始めたいと考えるきっかけになったのは、教員免許取得のための勉強として出かけた学童保育。先生とこどもの距離の遠さなど、自分が10年以上も前に通っていた学童保育と何も変わっていないことに疑問を感じました。

学生団体ピーター・パン

学生だからできることの大切さ

令和2年度大阪市ボランティア活動振興基金を助成した団体を取材します。
助成事業名「居場所づくり支援」

ボラ基金助成団体へ突撃取材



“身近なお兄さん”のような存在であることを心がけています。

問合せ

学生団体 ピーター・パン
Eメール
b183155@osaka-ue.ac.jp

ほんです。「挨拶ができた褒めてあげたり、喧嘩をしたら何がいけなかったのかを教えた。遊びでは自分たちでルールを決めさせて、外からこどもを見守るように心がけています」と、荒尾さん。今年度は活動の中断を余儀なくされることもしばしばありましたが、「コロナ禍の今だからできること」をスタッフみんなで模索しながら、元気に活動を続けています。



意見を交わし合うピーター・パンのメンバーたち

こどもたちの夢や希望を描いた

世界に一台だけの車が完成!

株式会社ロードカー(西区)

昨年の11月28日(土)、株式会社ロードカーの提供による「カーペイントイベント」が、東成区で活動する※ひだまり学習塾のこどもたちを対象に開催されました。

『全ての企業活動の原点を「お客さま満足」におき、お客様から選ばれる企業・地域社会に貢献し信頼される企業をめざす』を企業理念とする株式会社ひだまり学習塾は、母子生活支援施設アイン東さくらと地域の民生主任児童委員が協働で毎週土曜日に活動しています。

式会社ロードカーの「こどもたちに自動車と触れ合う機会を提供したい」との想いから、今回のイベントが実現しました。

この日、会場となった東成区の中本老人憩の家に集まったのは、小学生から高校生までのおよそ30人と、大学生の学習ボランティアなどのスタッフたち。コロナ禍での開催ということで、楽しむことと予防ことの2点を意識し、検温やアルコール消毒などの感染



デザインシートを描くのも楽しい時間

防止対策に注意を払いながら体験しました。

カーペイントするのは白い自動車で、夢や希望がテーマです。こどもたちは最初に、一人ずつ何をデザインするかをシートを作成。大学生ボランティアとも時折お話をしながら、真剣な表情で色鉛筆やカラーペンを動かします。色とりどりの絵ができればと、近くの空き地でいよいよペイントの始まりです。

株式会社クレバーの協力で塗装職人さんから説明を受けた後、こどもたちやスタッフがデザインシートを参考



かっこいいペイントカーが完成

問合せ

株式会社 ロードカー
HP <http://www.roadcar.jp/>
Eメール info@roadcar.jp

にしながら、水性ペンキで車に色を塗っていきます。普段はできない体験に、最初は戸惑っていたこどもたちも段々と夢中に。小学生男子がきれいに塗りつぶした上から小学生女子が絵を描き、中高生やスタッフがさらに絵や文字を足していきました。

「すごいね。上手やわ」と近隣住民の方々に温かく見守られながら、世界に一台だけのペイントカーが完成。こどもたちは「どんな絵を描こうか考えながら車塗りができて楽しかった」と、満足した表情をみせていました。

大阪市域の市民活動を、さまざまな視点から知ることができるサイトです



YouTube



Facebook



Twitter



ボランティア募集やイベント情報



みんなの活動報告



FacebookやTwitterでも最新情報をお知らせしています

@osakaportal



スマホでもパソコンでも

大阪市域のボランティア・市民活動を検索できるサイトです
大阪市市民活動総合ポータルサイト
<https://kyodo-portal.city.osaka.jp/>



令和2年度 大阪市市民活動総合支援事業

事業主体：大阪市 運営主体：社会福祉法人大阪市社会福祉協議会 特定非営利活動法人若者国際支援協会 共同体

ボランティア活動を知ろう!

ボランティアは自分の関心のあるテーマ、自分にできることから始められるとても身近な活動で、地域や社会をよりよくしていくことに役立つとともに、活動する自分自身も豊かにしてくれる力を持っています。



自分の意志で行う

ボランティア活動は、誰かに強制されたり、義務で行ったりするものではなく、自分の考えで参加したり、取り組むものです。だからこそ、多様な問題に柔軟に取り組むことができ、人の心に働きかける力を持っています。

さまざまなことが得られる

活動を通して、感動や喜び、充実感、達成感などが得られたり、活動そのものが楽しみになることがあります。また、さまざまな体験をしたり、人や社会、自分について新しく気づくことがあったり、知識や技術を学ぶこともできます。さまざまな人たちと知り合ったり、協力しあうことで、人とのつながりを広げることもできます。

出典 はじめてのボランティア 自分にあった活動を見つけよう! 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動振興センター

自分のためでない

ボランティア活動は他の人や社会のために取り組むもので、お金をもらうことや自分だけが満足することを目的とはしていません。活動を通じて結果的に、活動する自分自身もさまざまなものを得ることができます。

仕組みや発想を超えられる

ボランティア活動は自由な意志で取り組むものですので、すでにある仕組みや発想にとらわれずに、何が必要とされるかを考えて実施することができる活動です。そうした取り組みが、新しいサービスや社会の仕組みを生み出すことにつながることもある創造的な活動なのです。

厚生労働大臣表彰受賞!!

福祉分野等のボランティアで、長年にわたる活躍で功績を残した人々に対して贈られる厚生労働大臣表彰。令和2年度、大阪では2つのボランティアグループが受賞され、西区社会福祉協議会では、うち1グループの表彰式が行われました。

活動の原動力は
純粋な子どもたちの笑顔

竹とんぼ(西区)

1991(平成3年)に設立し、今年で30年目を迎える「竹とんぼ」。その活動は、西区広報誌の朗読をカセットに録音し、視覚障がいのある人たちに聴いても



西区社会福祉協議会会長 笹野井庸夫さんと「竹とんぼ」のみなさん



西区長 岸本孝之さんから「竹とんぼ」代表小山勢津子さんへ表彰状を授与

らうことか
ら始まり
ました。そ
して、西区
の歴史を
物語にし
た「西区む
かしばな
し」の朗読
をきっかけ

に絵本の読み聞かせ活動がスタート。月に4〜5回、市立中央図書館でこどもたちとのふれあいを楽しんでいます。また近年は月に2回、保健福祉センターで行われる乳幼児健診でも、絵本の読み聞かせ、エプロンやパネルを使った人形劇(エプロンシアター・パネルシアター)などの活動が加わりました。さらに、自分たちに出ることをしていこうという思いのもと、デイサービスへの訪問や地域イベントの運営補助活動も行っています。
そんな多忙な「竹とんぼ」ですが、週に一度の合同練習は欠かしません。こど



可愛い動物が登場する「パネルシアター」にこどもたちは夢中

ぞれ自宅では、絵本や新聞を音読したり、目の前に姿見の鏡を置いて、こども視線での見せ方を考えたりと、個人練習にも余念がありません。

また、活動に使う紙芝居や人形などの道具もすべてメンバーの手作りです。中でも紙芝居はとて大きく、1枚の絵でも下書きから色付けまで行うのはひと苦勞。ひとつの物語で20枚以上の絵を描いて完成させるそうで、30年近い活動の中で多くの作品が生まれました。

「こどもたちが喜んでくれる表情を思い浮かべながら作品を作るのは本当に楽しいんです。それに同じ絵本や紙芝居でも、読む人が変わると違った物語が生まれることも、この活動の面白さだと思います」と、代表の小山勢津子さん。こどもたちには、いろんなものの、いろんな作品を見ることで、豊かな感受性を育んでもらいたい。そんな思いを共有しながら、これからは「竹とんぼ」の活動は続いていきます。

地域の細やかな情報を
親しみやすい声で伝える

福島朗読グループ「えん」(福島区)

令和2年度のもうひとつの受賞グループは、福島朗読グループ「えん」。

30年間という長きにわたり、視覚障がい者や文字が読みにくくなった高齢者に向けて、福島区役所発行の広報誌「ふくしま」、福島区社会福祉協議会発行の「あいあいだより」を発行されるごとに音訳し、郵送貸出しする活動を行っています。

コロナによる緊急事態宣言のため、表彰式は中止となつてしまいましたが、サポートが必要な人へ、身近な情報を細やかに届ける取組みで地域福祉の推進に大きく貢献されたことにより栄えある受賞となりました。



福島朗読グループ「えん」のみなさん

ボランティア活動総合補償制度のご案内

ボランティア活動保険

補償概要	ボランティアの方が日本国内における、ボランティア活動中に、 ①急激かつ偶然な外来の事故によるケガ（傷害補償） ②偶然な事故によって他人の生命や身体を害したり、他人の財物を滅失、破損または汚損した場合に、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害（賠償責任補償）		
加入対象	社会福祉協議会で、把握または登録（届出または委嘱等の手続きを経ており）している社会福祉協議会の活動趣旨に準じたボランティア活動を行うボランティア団体、個人		
保険期間	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
対象活動	①自発的な意思により他人や社会に貢献することを目的とし、日本国内で取り組まれる活動であること ②所属ボランティア活動団体の会則に則り、企画立案された活動や、社会福祉協議会へ届け出たり、社会福祉協議会の委嘱を受けた活動であること ③無償の活動であること（交通費、食事代など費用弁償程度の支給は無償の範囲に含みます）		
年間保険料 （1人）	Aプラン	Bプラン	Cプラン
	300円	500円	600円

非営利・有償活動団体保険

（団体・グループで加入）

補償概要	非営利・有償活動中に、 ①急激かつ偶然な外来の事故によるケガ（傷害補償） ②偶然な事故によって他人の生命や身体を害したり、他人の財物を滅失、破損または汚損した場合に、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害（賠償責任補償）	
加入対象	社会福祉協議会や加入要件を満たした、非営利活動を実施する団体・グループ	
保険期間	毎年4月1日から翌年4月1日まで	
対象活動	①福祉・文化・保健衛生・自然環境などの分野における『営利目的ではない社会貢献活動』であること （例）配食サービス・訪問サービス・手話通訳・環境調査など ②サービス提供先（利用者）から実費（交通費・食事代・材料費）を超える対価を得ていること ③その他、大阪市の社会福祉協議会と保険会社において適当と認められた活動であること	
年間保険料	Aプラン	Bプラン
	加入時期により金額が異なります。	

詳細はパンフレットをご確認ください

大阪市ボランティア・市民活動センターと、各区ボランティア・市民活動センターでご加入いただけます

●お問合せ先

制度運営 大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618

取扱代理店 各種損害保険・生命保険取扱 株式会社島本保険事務所

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階

TEL.06-6252-4519 FAX.06-6245-4686

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったら、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



ボランティア
募集などの情報



イベント・講座・
セミナーなどの情報



その他、助成金
などの情報

情報マーケット掲載団体に 問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをQRコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④人に届けるうたを歌いたい子、大募集!

おおさかチルドレンズクワイアカラフル

<https://m.facebook.com/choircolorful/>

私達は一人一人の個性を大切に、子どもが主体となって運営・活動する合唱団です。一緒にあなたの歌声でたくさんの人に愛を届けませんか?

日程 【練習】基本第2・4日曜日の午後
【活動日】土曜日、日曜日、祝日など

場所 大阪市を中心とする広域範囲
※練習は末日聖徒イエス・キリスト教会(城東区関目1-24-14)やオンライン

人数・条件 4~20歳くらいまで
参加費: 初回のみ2,500円(Tシャツ・保険料込)
※その他実費がかかる場合がありますが、月会費等はありません。
※楽譜は読めなくても大丈夫です!

申込方法 Eメール

問合せ▶ Eメール colorfulchoir@gmail.com (担当:山口)

⑤大阪京橋相撲甚句健康教室

(一社)大阪相撲甚句会

<https://ameblo.jp/tamura0669302316/>

アヘドスコイ ドスコイの合いの手で楽しい相撲甚句の唄い方や作り方を体験しませんか?

日程 3/14(日) 15:00~17:00
3/19(金) 18:00~20:00
3/20(土・祝) 15:00~17:00
3/21(日) 15:00~17:00

場所 クレオ大阪東(城東区嶋野西2-1-21)
JR「京橋」駅南口 徒歩8分
地下鉄「大阪ビジネスパーク」駅 4番出口 徒歩9分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・Eメール・郵便

問合せ▶ 〒536-0015 城東区新喜多1-6-29-904

TEL/FAX 06-6930-2316

Eメール jinku@ac.auone-net.jp (担当:田村)

⑥いつでも どこでも お話を

なにわ語り部の会

コロナ禍ですが、おはなし会を開いてみませんか。「いつでも
どこでも お話を」気軽にお申込みください。

日程 相談に応じます

場所 大阪府下 学校や図書館、施設などにお伺いします

人数・条件 交通費(ご相談に応じます)

申込方法 電話・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/090-2040-0577 FAX/06-4980-3751

Eメール tominagatakehi@outlook.jp (担当:富永)

①不登校支援のボランティアスタッフを大募集!

不登校・病児自立支援事業ろ〜たす

<http://lotus20190401.work/>

ろ〜たすと一緒に創りませんか!?

フリースクールでの学習支援や子ども達との関わり等々のボランティアスタッフを募集しています!

日程 毎週月曜日〜金曜日(時々土曜日) 10:00~18:00
※1日数時間でも可

場所 ろ〜たす(住吉区荻田3-9-11)
地下鉄「あびこ」駅 徒歩5分
JR「我孫子町」駅 徒歩15分

人数・条件 どなたでも
食事:子どもたちと食べていただける場合はご持参下さい。
交通費:あり

申込方法 電話・Eメール・ホームページ

問合せ▶ TEL/080-3319-2979

Eメール goal_0226_0114@yahoo.co.jp (担当:松下)

②「第25回なにわ人形芝居フェスティバル」ボランティア募集

なにわ人形芝居フェスティバル運営委員会事務局

<http://issshinji.net/ningyoufes/>

桜咲くお寺や神社で人形劇や模擬店を楽しめる天王寺の地域イベントです。
人形劇場受付や会場整理などお手伝いいただけるボランティアを募集!

日程 4/4(日) 8:30~16:00
場所 一心寺シアター倶楽(天王寺区逢阪2-6-13 B1F)
(※活動場所は一心寺〜下寺町(天王寺区)周辺)
地下鉄「四天王寺前」駅 徒歩約10分
各線「天王寺」駅 徒歩約10分

人数・条件 終日活動できる人 50名
食事:昼食あり 図書カード支給

申込方法 電話・FAX・Eメール・来所 締切:2/28(日)
※住所、氏名、年齢、性別、連絡先をお知らせください。

問合せ▶ 天王寺区逢阪2-6-13 B1F

TEL/06-6774-2877 FAX/06-6774-4003

Eメール ningyoufes@issshinji.net (担当:雨宿、堀上)

③大学生ボランティア説明会

NPO法人 CLACK

<https://clack.ne.jp>

経済的・環境的にしんどさを抱える高校生を対象に、プログラミング学習やキャリア教育の機会を提供しています。活動に興味のある方はお気軽にご参加ください。

日程 随時開催しています。※ホームページからお問合せください。

場所 NPO法人CLACK(淀川区西中島1-9-20 新中島ビル1階 西中藩)
阪急京都線「南方」駅 みなみ東改札口 徒歩4分
地下鉄「西中島南方」駅 南改札 徒歩6分

人数・条件 高校生の学習支援に興味のある大学生

申込方法 ホームページ

問合せ▶ ホームページ <https://clack.ne.jp>

👍 すすめ! 区ボラセン

～アセラス クサラス アキラメズ～ 西成区ボラセンの挑戦

コロナ禍で様々な活動が中止になるなか、西成区ボランティア・市民活動センターでは、在宅でできる切手整理ボランティア活動の企画や、パフォーマンスボランティアのオンライン配信などの、常に前向きな取り組みをおこなってきました。

誰もが気軽に立ち寄れる場所、相談できる場所を目指し、今後も立ち止まることなく、様々な事に挑戦していきたいと思ひます。



ボランティアグループが音楽パフォーマンスをオンラインで配信



預かった使用済み切手を活動者の人数に分けて案内



所在地 〒557-0041
 大阪市西成区岸里1-5-20
 西成区合同庁舎8階
 TEL: 06-6656-0080
 FAX: 06-6656-0668
開館時間 平日 9:00～19:00
 土曜日 9:00～17:30
休館日 日曜・祝日・年末年始
 (12月29日～1月3日)
アクセス ・地下鉄堺筋線
 天下茶屋駅から徒歩5分
 ・地下鉄四つ橋線
 岸里駅②番出口すぐ



所在地 〒557-0034
 大阪市西成区松3-1-16
 TEL: 06-6656-0322
 FAX: 06-6656-0154
開館時間 平日・土曜日 9:00～17:30
休館日 日曜・祝日・年末年始
 (12月29日～1月3日)
アクセス ・地下鉄四つ橋線
 花園町駅④番出口から
 徒歩15分 松通公園前

👤 ⑨ 2011年度4月開講 「シニア大自然科学校」講座生募集

シニア自然科学校
<http://www.sizen-daigaku.com>
 「自然に親しむ講座」を開講!仲間と共に「1年コース(火・金2クラス)」「2年コース(土1クラス)」で自然を楽しむ新たな体験をしませんか?
日程 1年コース:2021/4～2022/3の火曜クラス・金曜クラス(月3回)
 2年コース:2021/4～2022/3の土曜クラス(月2回)
 各コース・各回10:00～15:30
場所 NS21ビル9階(中央区谷町3丁目1-18)
 地下鉄「谷町4丁目」駅 1-B出口すぐ
人数・条件 定員各コース45名 どなたでも
参加費 1年コース:年間受講料73,000円・入学金5,000円
 2年コース:年間受講料40,000円・入学金5,000円
申込方法 ホームページ・電話・FAX・Eメール・郵便・来所
問合せ ▶ TEL/06-6937-8077 (10:00～16:00) FAX/06-6937-8078
 Eメール jukou@sizen-daigaku.com (担当:講座部本科)

👤 ⑦ WordPressを使えるアトラクト(集客)技能者育成講座

NPO法人 情報力経営org あとらく塾
<https://johoryoku-keiei.org/attract/>
 習得が容易で、いちばん人気のホームページツールの技能を学んで、趣味に、仕事に、お気に入りのホームページを公開しませんか?
日程 個別指導(Zoom)、時間は話し合ってください
場所 自宅でテレワークで行います
人数・条件 どなたでも 講習費:入門個別指導コース/月額6,000円
 (※ドメイン、Webサーバー代含む)
 (※身体障がい者、保護世帯など無料育成コースあります)
申込方法 電話、Eメール、ホームページ
問合せ ▶ 〒543-0034 天王寺区松ヶ鼻町10-7ドミニックス天王寺401号
 TEL/050-6866-1485
 Eメール info@johoryoku-keiei.org (担当:大野)

👤 ⑩ 在日コリアン高齢者生活支援ボランティア養成講座

じゅうみんという
 「共生のまちいく」で「在日コリアン高齢者の今」を共に学び、私たちに今、何が出来るか一緒に考えませんか?皆さんのご参加お待ちしております。
日程 3/20(土・祝) 13:00～17:00
場所 KCC会館(在日大韓基督教会館5F)(生野区中川西2-6-10)
 地下鉄「今里」駅 2番出口 徒歩10分
 近鉄「今里」駅 徒歩13分
人数・条件 30人(部分参加可)
 参加費:無料
申込方法 電話・Eメール 締切:3/15(月)
問合せ ▶ TEL/080-3811-0650
 Eメール maumderobu@helen.ocn.ne.jp (担当:くわもと)

👤 ⑧ ～発達に課題のある子の支援講座～ 伊丹昌一先生講演会『適応行動に導く知識と対処法』

つばみの会/天王寺区社会福祉協議会
<http://yuuai.org/>
 困った行動をする、約束を守らないなど、見方を変えれば、それはこどもからのSOSなのです。彼らの不適応行動の背景を捉え、分析する力を学びます。
日程 3/13(土)14:00～17:00
場所 天王寺区民センター1階ホール(天王寺区生玉町7-57)
 地下鉄「四天王寺前太陽ヶ丘」駅 2番出口 徒歩2分
人数・条件 100名(先着順) 参加費:無料
申込方法 電話・FAX・Eメール
問合せ ▶ TEL/06-6774-3377 FAX/06-6774-3399 (担当:荒野)
 Eメール b5430053@yahoo.co.jp (担当:つばみの会)

⑮発達障害について話し合う「気づき×コミュニケーション」

大阪市平野区社会福祉協議会

<http://hirano-kushakyo.or.jp>

幼児期・学童期・職場までのコミュニケーションや活用できる福祉サービスのお話です。どなたでもご参加ください。

日 程 3/6(土) 13:30～15:30

場 所 平野区在宅サービスセンター(にこにこセンター) (平野区平野東2-1-30)
地下鉄「平野」駅 4番出口 徒歩13分
市バス「平野東2丁目」下車すぐ

人数・条件 会場30人、オンライン30人 参加費：無料

申込方法 電話、FAX、Eメール、来所 締切：2/26(金)
※オンライン参加の場合は氏名・住所・電話番号・Eメールアドレスを明記のうえ、
件名に「3/6講演会参加希望」と入力し、必ずEメールでお申し込みください。

問合せ▶ TEL/06-6795-2525 FAX/06-6795-2929
Eメール nico-nico.c@3sweb.ne.jp (担当：尾方)

⑯第30回自然観察インストラクター養成講座

公益社団法人 大阪自然環境保全協会

<http://www.nature.or.jp>

自然を伝えよう！身近な人から未来の子どもたちへ。身の回りの自然を観察し不思議を見つけ驚きを共有し、それを通して生命や自然の大切さを伝えます。

日 程 4/11(日)～11/27(土)全27回
土・日及び水曜日夜間9:30～16:00/19:00～21:00

場 所 阿倍野区民センター (阿倍野区阿倍野筋4-19-118) 及び野外各地
地下鉄「阿倍野」駅 6番出口から西へ50m
JR・地下鉄「天王寺」駅から南へ800m

人数・条件 定員15人(18歳以上、先着順) 参加費：29,000円

申込方法 FAX・Eメール・ホームページ・郵便 締切：3/31(水)必着

問合せ▶ 大阪市北区天神橋1-9-13 ハイム天神橋202号
TEL/06-6242-8720 FAX/06-6881-8103
Eメール inst@nature.or.jp (担当：後藤)

⑰「終活」はこれから エンディングノートを書いてみませんか？

大阪市立男女共同参画センター南部館

<http://www.creo-osaka.or.jp/south/index.html>

「終活」。聞いたことはあるけど何をすればいいかわからない方へ。「エンディングノート」を書くことから始めませんか？働き盛り世代も大歓迎です。

日 程 3/21(日) 14:00～16:00

場 所 西成区民センター (西成区岸里1-1-50)
地下鉄「四ツ橋」駅 2番出口徒歩約1分

人数・条件 18人(先着順) 参加費：無料

申込方法 電話・FAX・ホームページ・来所

問合せ▶ 〒547-0026 大阪市平野区喜連西6-2-33 クレオ大阪南
TEL/06-6705-1100 FAX/06-6705-1140
Eメール m-nishimura@danjo.osaka.jp (担当：西村)

大切なお知らせ!!

新型コロナウイルスの感染防止のため情報マーケットに掲載の活動やイベントなどを予告なく中止・延期とする場合があります。ご了承ください。



必ず参加前に連絡して確認をお願いします

⑪点訳ボランティア養成講座

公益社団法人 大阪府鍼灸マッサージ師会

<https://www.osmk.osaka.jp>

6つの点の組み合わせだけで広がる点字の世界を体験してみませんか!!初心者向けの楽しい講座です。少しでも興味のある人大歓迎です。

日 程 4/7(水)～6/16(水)の毎水曜日(全10回) 14:00～16:00 ※但し5月5日は除く

場 所 大阪府鍼灸マッサージ師会3F (阿倍野区昭和町2-10-5)
地下鉄「昭和町」駅 3番出口 徒歩5分

人数・条件 20人・大阪府にお住まいの方 参加費：無料(テキスト代1,540円が必要)

申込方法 電話、FAX、郵便、来所 締切：3/24(水)

問合せ▶ TEL/06-6624-3332 FAX/06-6624-3337
(担当：小川)

⑫家族にかかわる法律講座(親の終活・自分の終活)

クレオ大阪子育て館

<http://www.creo-osaka.or.jp/north/>

「終活」をキーワードに自分自身のため、また高齢の親が安心して暮らせるための遺言作成や財産管理など、法律知識について弁護士から学んでいきます。

日 程 3/26(金) 14:00～16:00

場 所 クレオ大阪子育て館(北区天神橋6-4-20)
地下鉄「天神橋筋6丁目」駅 3番出口から連絡
JR「天満」駅 北へ徒歩10分

人数・条件 30人 参加費：無料

申込方法 電話・FAX・ホームページ・来所

問合せ▶ TEL/06-6354-0106 FAX/06-6354-0277
Eメール info@osaka-kosodate.net (担当：岸上)

⑬ボランティア養成講座

大阪YMCA

<http://www.osk-ymca-intl.ed.jp/supportclass/>

LDおよびその周辺の子どもの基礎理解と少人数クラスでの支援方法についての講座です。(講師：言語聴覚士、大阪YMCA発達支援事業部)

日 程 4/10(土) 10:00～12:00

場 所 大阪YMCA会館4階(西区土佐堀1-5-6)
地下鉄「肥後橋」駅 3番出口徒歩5分
京阪・地下鉄「淀屋橋」駅 4番出口徒歩10分

人数・条件 20人 参加費：無料

申込方法 電話・FAX・ホームページ 締切：3/31(水)

問合せ▶ TEL/06-6441-5070 FAX/06-6443-7544
Eメール supportclass@osakaymca.org (担当：高松)

⑭みんな一緒に楽しむ!やさしいバリアフリー上映会

一般社団法人わくわくキラキラ発見クラブ

<http://wakukira.com>

色んな障がい特性があり映画館で映画を楽しめない方々に、照明や音量などの工夫を上映します。特性により声が出たり立ち歩きがあっても見守ります。

日 程 2/27(土) 9:30～11:40

場 所 イオンシネマ四條畷(四條畷市砂4丁目3-2イオンモール四條畷4階)
JR「四條畷」駅からバス19.20系統で約16分
京阪「寝屋川市」駅からバス30.30A.35系統で約10～16分

人数・条件 50人(障がいを理解し、やさしい気持ちで見守れる人。ボランティアも数名希望です。)
参加費：障がい者手帳お持ちの人1,000円(その同伴者1名まで1,000円)
子供(3歳～高校生以下)1,000円
学生(大学・専門学校生等)1,500円/人 大人1,800円/人

申込方法 ホームページ 締切：2/19(金)

問合せ▶ Eメール jun4518.tai@gmail.com (担当：二枝)

①ノエビアグリーン財団助成事業

公益財団法人 ノエビアグリーン財団

<https://www.noevirgreen.or.jp/grants/>

日本を代表するジュニアスポーツ選手の育成、また、心身ともに健全な青少年の育成に寄与することを目的として、一般公募による助成活動を実施しています。

助成対象 [団体]児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動、およびスポーツの振興に関する事業を積極的に行い、または奨励している団体
[個人]18歳以下で、将来、世界大会やオリンピック、パラリンピック出場等を目指すアマチュアスポーツ選手

助成金額 1件あたり上限300万円

応募方法 「助成サポートシステム」から申込み ※HP参照

応募締切 2/26(金)正午12:00

問合せ TEL/03-5568-0305

Eメール info@noevirgreen.or.jp (担当/三井・森山・後藤)

⑧～マミー春休み特別企画～ チャレンジプロジェクト参加者募集

NPO法人 MAMIE

<http://mamie.jp/>

平日 土日祝

単 緑

パソコンを使って動画やイラストを作ってみませんか?A(手話で自己紹介!動画を撮って加工してみよう)B(パソコンでイラスト・絵を描いてみよう)

日程 3/20(土)～4/4(日) 13:00～20:00(1時間無料体験)
※完全予約制(マンツーマン指導)

場所 MAMIE ROOM(淀川区西中島3丁目20-8 新和ビル9F)
地下鉄「西中島南方」駅 徒歩1分
阪急電車「南方」駅 徒歩3分

人数・条件 少数制(先着順) 小学1年生～中学3年生(小学3年生以下は保護者同伴)
参加費:無料

申込方法 電話、FAX、Eメール

問合せ TEL/06-6885-4141 FAX/06-7739-5360

Eメール mamie@mamie.jp (担当/安藤)

新型コロナウイルスに注意してボランティア活動を!

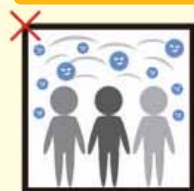
活動にあたって一人ひとりが感染しない!させない!自覚を持って有意義な活動をしましょう。

1 活動時にも3つの密を避けましょう!

活動場所や集合場所などで密閉・密集・密接を避ける工夫をして、集団感染を防ぎましょう。

クラスター
対策

密閉空間



換気の悪い部屋は避けましょう

POINT



定期的に換気を!

密集場所



狭い部屋や大人数は避けましょう

POINT



集まる場合は間を広く取る!

密接場面



大声や間近での会話を避けましょう

POINT



席などは一つ置きに!

2 感染症対策の基本を守りましょう!

新型コロナウイルス対策の基本はウイルスを含んだ飛沫や接触を避ける事が大事です。

マスクで咳エチケット



口や鼻はしっかりと覆う!ウイルスは飛沫で拡散します。人が集まる場所では必ずマスクをしましょう。

飛沫
対策

こまめに手洗い



周りに飛び散った飛沫にどこで触れているかわかりません。こまめに手洗いをしましょう。

接触
対策

活動時の飛沫対策



間近での対応や接客にはフェイスシールドやデスクパーテーションで飛沫対策をしましょう。

飛沫
対策

3 活動に応じた対策を!

活動前に様々なことを想定して、対策をとり感染リスクを減らしましょう。

例えば 共用部分の消毒

参加者などがよく触れるドアノブや机、椅子、トイレなど共用部分はしっかりと消毒しましょう。



例えば 飲食物の提供時

飲食物を取り扱う人は必ずマスク、手袋着用。参加者に十分な手洗いを。また、大皿での取り分けはやめましょう。



例えば 密な接触は避ける

介助以外の密な接近は避けましょう。会話も少し離れ、大きな声で話さないように注意しましょう。



例えば 体調不良時は参加しない・させない

参加前に検温し37.5℃以上や咳、のど痛など体調不良があった場合は参加しない、させないようにしましょう。



37.5℃
No!

参考:厚生労働省「新型コロナウイルスの予防方法」など



第25回 地域こども支援団体連絡会



居場所活動を支援する助成財団の「想い」と「ねらい」

大阪府下において新型コロナウイルス感染症が拡大している現状を踏まえ、2020(令和2)年12月の第25回「地域こども支援団体連絡会」は動画配信形式で開催しました。

動画の収録は通常開催と同様に、大阪府教育会館たかつガーデンで行いました。

当日は、「応援企業の想いを知るPart 2」と題し、助成財団を運営する企業の想いやねらいを理解し、こどもの居場所活動団体の助成金活用促進と、活動継続を目的として開催しました。

「団体にとっての助成金とは」と題し、社会福祉法人 大阪ボランティア協会 棕木美緒さんから助成金申請のポイント等について講義の後、一般財団法人 カゴメみらいやさい財団 前田恭孝さんと、公益財団法人 オリックス宮内財団 岩井隆志さんが助成財団を運営する企業としての想いや助成金の具体的な活用等について説明しました。

動画の内容は地域こども支援ネットワーク事業ホームページで何度でも確認できます(2月末まで)。活動団体の皆さん、ぜひ次年度の助成金にチャレンジしましょう!



助成金申請のポイント

- 助成元である企業や財団の想いを知ろう!
- 募集要項・申請書を入手して、詳細を知ろう!
- 活動の広報や活動の振返りと思ってチャレンジしよう!
- 募集内容に活動を合わせるのではなく、活動内容に見合った助成金を申請しよう!

地域こども支援
ネットワーク事業の
ホームページはこちら



＼チェック!!／

情報誌「ウォロ」2019年2・3月号

特集・市民活動助成金の今

- ・誰が、何に出すお金? 市民活動助成金のバリエーション
- ・ベテラン選考委員 覆面インタビュー
- ・2020 年頃活動助成が開始か 休眠預金活用政策の概要
- ・コミュニティ系助成金とは何か? 地域で循環する助成金は市民を元気にする源泉である
- ・助成財団の実際～トヨタ財団の国内助成プログラムを例に 喜田 亮子(公益財団法人トヨタ財団プログラムオフィサー国内助成グループグループリーダー)
- ・助成の役割と評価 片山 正夫(公益財団法人セゾン文化財団 理事長)



情報誌『ウォロ』の
情報はここから!



助成金のことをもっと知りたい人は、社会福祉法人 大阪ボランティア協会が発行する情報誌「ウォロ」を要チェック!!



おくばっくん

情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法

専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当: 阪井・竹澤)

※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。
(例: 2021年4月15日発行号(2021年5月号)に掲載希望の場合は2021年3月末まで)

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み＝掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。



アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見やご感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXがハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO254号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2021(令和3)年3月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



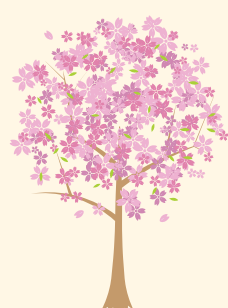
編集後記

いまだ終息の兆しを見せない新型コロナウイルスの感染拡大。春の訪れとともに、心おだやかな毎日が戻ってくることを待ちわびるばかりですね。

そんな厳しい状況のなかで今回の取材に笑顔で応じてくれたみなさま、ありがとうございました。

今号の特集では、生涯ユニバーサルスポーツとして棒サッカーの普及に力を注ぐ、一般社団法人日本棒サッカー協会に話を伺いました。勝った時の喜び、負けた時の悔しさ、次のゲームへつなぐ情熱…。レクリエーションでは味わえない、スポーツの「心を動かす力」を、高齢者をはじめ、どんな人にも体感してもらいたい！そんな思いを具現化されたストーリーに協会の皆さんの熱い思いが伝わるひとときでした。そして棒サッカーの魅力が読者の皆さんに伝わり、ますます広いエリアで、より多くの世代の人に楽しんでもらえるきっかけになればと願っています。

まだまだボランティア活動を自粛されている団体やグループも多く、情報誌COMVOの企画や取材も難航中です。情報提供や情報マーケットの掲載希望など、どうぞお気軽にお寄せください。



ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集！

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載！市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。
それ以外は別途製版料が必要です。
※掲載ページの指定はできません。
※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

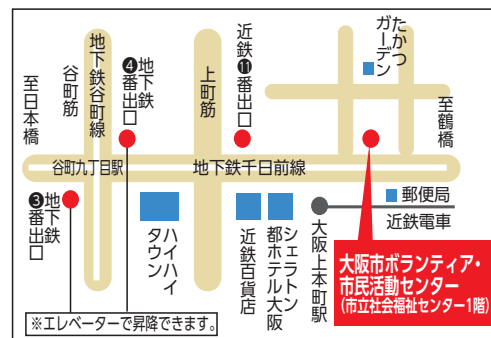
Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間：午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
- 休館日：日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日：2021年2月15日(毎月15日発行 年10回)
- 発行部数：40,000部 ●制作協力：商工印刷株式会社 ●点訳協力：NPO法人ぽこ・あ・ぽこ
- 本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトからもチェック可能! <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

Osaka Metro(オオサカメトロ)(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪府役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫市内の店舗など

twitter <https://twitter.com/ocvic1998> Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援も進めました。木を植える、そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシアバリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083